

各位

会社名	株式会社昭文社ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 黒田 茂夫
コード番号	9475 東証第一部
問合せ先	取締役管理本部長 加藤 弘之
T E L	03-3556-8171

## 特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異ならびに 個別業績の前期実績値との差異のお知らせ

当社は、2021年3月期決算におきまして、特別損失の計上を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2020年11月6日に公表の2021年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値との差異ならびに2021年3月期の個別業績と前期実績値との差異につきましてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上

年度を通して流行が波状的に拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により当社グループが主たる事業を行っている旅やお出かけに関連する市場が著しく縮小・停滞する事態が継続したために、当社は2021年3月期決算において多額の損失を計上することとなり、また、次期(2022年3月期)においても、同感染症の影響が色濃く残り厳しい事業環境は継続することが予想されるため、当社グループが保有する固定資産につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、特別損失として6億26百万円の減損損失を計上いたしました。詳細につきましては、本日発表の2021年3月期決算短信をご参照ください。なお上記特別損失には、2021年2月5日の「特別損失の計上に関するお知らせ」において公表した新型コロナウイルス感染症による損失47百万円、2021年2月25日の「連結子会社の固定資産譲渡及び特別損失の計上に関するお知らせ」において公表した固定資産売却損50百万円は含まれておりません。

#### 2. 通期連結業績予想と実績値との差異

##### (1) 2021年3月期連結業績予想と実績値との差異 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,460	△1,020	△960	△1,190	△65.47
当期実績(B)	6,313	△1,448	△1,415	△2,374	△130.62
増減額(B-A)	△146	△428	△455	△1,184	
増減率(%)	△2.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	8,073	△65	15	129	7.15

## (2) 差異の理由

前回発表予想は、新型コロナウイルス感染症の影響を織り込んだ予想としておりましたが、2021年の年明けに二度目の緊急事態宣言が発せられたことで急速に関連市場が停滞したために、売上高が予想に比べて1億46百万円減少いたしました。製造費や販売費及び一般管理費においてはコストコントロールに注力したものの、上記売上減少要因に加えて市販出版物の売上減少による製品在庫評価の見直しが売上原価増の要因となって営業損失は4億28百万円、経常損失は4億55百万円、それぞれ予想額より悪化いたしました。また、経常損失悪化要因に加えて、上記1.に記載した特別損失を計上したこと等により、親会社に帰属する当期純損失は11億84百万円、予想額より悪化いたしました。

## 3. 個別業績の前期実績値との差異

### (1) 2021年3月期個別業績と前期実績値との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2020年3月期)	百万円 7,608	百万円 33	百万円 128	百万円 29	円 銭 1.64
当期実績(B) (2021年3月期)	2,753	1,111	1,204	△2,317	△127.49
増減額(B-A)	△4,855	1,077	1,075	△2,347	
増減率(%)	△63.8	3187.5	838.4	—	

## (2) 差異の理由

2020年4月に持株会社体制に移行したことにより2021年3月期の個別業績においては当期より連結子会社となった3社の業績数値が除かれております。このため個別業績の当期実績の売上高は、2019年10月18日にお知らせした固定資産の譲渡に関連して計上した収益、子会社からの管理業務受託収益及び物流業務受託収益によるもの等であります。そこから売上原価、販売費及び一般管理費を除いたものが営業利益、さらに営業外収益と営業外費用を加減算したものが経常利益となっております。また、経常利益から主に関係会社株式評価損32億90百万円、貸倒引当金繰入額3億49百万円等の特別損失等を計上した結果が当期純損失となっております。

このため前期実績と当期実績の売上高及び各段階利益の主な差異は、前期実績に含まれていた連結子会社3社の業績数値が除かれたこと及び上記の個別業績において計上した収益等によるものであります。

以上